

# 令和5年度 第4回 八戸市図書館協議会

## 会議録

月日 令和6年2月16日(金)

時間 午前9時30分から午前11時08分まで

会場 八戸市立図書館 2階集会室



令和5年度 第4回 八戸市図書館協議会  
会議録

出席委員(9名)

堤 司(八戸市学校図書館協議会(小学校))

佐々木 宏恵(八戸市学校図書館協議会(中学校))

高橋 智子(一般社団法人八戸市読書団体連合会)

松本 亜矢子(八戸おはなしの会紙風船)

小笠原 光佑(八戸市連合父母と教師の会)

戸田山 みどり(八戸工業高等専門学校嘱託教授)

鈴木 淳世(東北大学東北アジア研究センター学術研究員)

森 佳正(八戸ブックセンター)

早狩 ゆかり(公募)

事務局出席者

野田 祐子(八戸市立図書館館長)

磯嶋 奈都子(八戸市立図書館副館長)

鈴木 馨(八戸市立図書館副参事)

安ヶ平 治子(八戸市立図書館副参事)

稲森 憲(八戸市立図書館主幹)

滝尻 侑貴(八戸市立図書館主査兼学芸員)

## 令和5年度 第4回 八戸市図書館協議会

令和6年2月16日(金)午前9時30分～11時08分

八戸市立図書館 2階集会室

### ○事務局

本日はお忙しい中、ご出席くださいまして誠にありがとうございます。

ただいまより、令和5年度第4回八戸市図書館協議会を開催いたします。

ここで、事務局よりご報告申し上げます。本日は所用のため、1名が欠席でございます。委員10名中9名が出席しておりますので、規定により、協議会が成立することをご報告申し上げます。

続いて、資料の確認をさせていただきます。資料は事前にお配りしております資料1「八戸市図書館運営方針(一次案)に係るパブリックコメント結果」、資料2「八戸市図書館運営方針(最終案)」、資料3「八戸市図書館事業計画(最終案)」、以上となります。お手元に資料のない方はお知らせくださいますよう、よろしくお願いいたします。よろしいでしょうか。

それでは議事に移りたいと思います。会長、進行をよろしくお願いいたします。

### ○会長

それでは議事に移らせていただきます。本日の議事は(1)運営方針(一次案)に係るパブリックコメント結果について、(2)運営方針(最終案)について、(3)事業計画(最終案)についての3件になります。本日は、議事(1)～(3)まで事務局から一括で説明を受けた後、委員の皆様からご意見等を伺いたいと考えておりますので、ご協力願います。それでは、事務局から一括で説明をお願いします。

### ○事務局

～ 資料1～3に基づき説明 ～

### ○会長

ありがとうございました。ただいまのご説明につきまして、皆様からご意見・ご質問等ございましたら、挙手をお願いいたします。

### ○委員

事業計画2ページ。No23のブックスタートについて、事業名と併せて、事業内容の文中のブックスタートにも「事業」が追加されますか。それとも事業名だけですか。

### ○事務局

事業名だけに「事業」がつきます。

### ○会長

事業内容の方のブックスタートという言葉は、全国的に展開しているプロジェクト・方式を指し

ており、事業名の方は、八戸市で行っている施策としての事業を指しているということですね。

#### ○事務局

市事業として「ブックスタート事業」というタイトルで、事業内容の方は、全国的・一般的なブックスタートの内容を説明しているものですので「事業」を追加いたしません。

#### ○会長

他に何かお気づきの点はありませんか。

#### ○委員

運営方針の件で、これからも最終決定までには文言について何度かご確認をいただくと思うのですが、私が分かりにくいと感じたのは、3ページの(2)社会のグローバル化とSDGsの1行目、「現代社会では、人も物や情報も国や地域を超えて世界規模で結びつく時代」の部分です。おっしゃりたいことはよく分かります。しかし、私としては、「現代社会では人や物、情報も全て国や地域を超えて世界規模で結びつく時代」の方が分かりやすいと思いました。これは日本語の問題ですので、最終的に決めるまでにもう一度ご検討いただければと思います。

また、(2)の下から1行目に「担っていると考えられます」とあります。全体を通して「〇〇られます」という表現が非常に多いのですが、例えば、「担っていると考えます」ではどうなのでしょう。主体は図書館ですので「考えます」でも良いだろうと私は思うのですが、皆様はいかがでしょう。

「考えられます」なのか「図書館はこう考えたいと思っています」なのか。「図書館がこう考える」というのが、私は良いと思うのですけれども。他にも受動態の表現が多いので、最終的な文章を決めるまでに再度読み直し、事務局でご検討いただければと思います。

#### ○事務局

ただいまの部分につきましては、どちらも修正させていただきます。「人や物」の部分は、ご指摘のように修正した方が分かりやすいと思いました。

#### ○委員

SDGsは国連が定めた2030年までに達成すべき目標ですので、2028年度までの運営方針であれば、これを生かすことができると思います。

しかし、あくまでも時限的なものですので、次回方針改定時、国連の動向がどうなっているのか。グテーレス国連事務総長が「沸騰の時代」と言っている厳しい状況下で、切迫性が高くなる可能性があると思います。2024～2028年度の運営方針においてはSDGsという言葉を使えますが、次期方針において使えるかは分からないと思います。

#### ○会長

そうですね。何かしらの都合で、国際的に新たな目標が提示されることもありえるのでしょうか。変更に合わせて短いスパンでの対応・変更もありえることを、図書館が予測・自覚していることが伝われば良いですが。この段階で何がどうなるかというのは難しいですね。

グローバル化という言葉に関しても、もちろん必要なことですし、対応が不十分だからこそ挙がっていると思うのですけれども、実は若干、手垢がついてきているというところがあり「今更」感がしないわけではない。しかし、その「今更」がまだ十分にできていないからこそ、ここで書かなければいけない。SDGsについても同様の事情があると思います。あまり前向きに関わり、何かにつなげていくことができる発言ではなくて、すみません。

他にどなたか、ご意見・ご質問等はありませんか。

○委員

運営方針23ページ掲載の図書館変遷の写真ですが、更上閣のところにあった図書館が掲載されていません。写真がないということでしょうか。

○事務局

当初は、明治・大正・昭和という形での写真掲載を考えていたため更上閣の写真も探したところ、あることにはあったのですが、適当な形のものではなかったことから今回掲載の3枚の写真を載せることといたしました。

○委員

更上閣のところに、図書館は何年間くらいあったのですか。

○委員

私もそれを聞きたかったです。

○委員

今、広場になっているところですよ。

○委員

恐らく、昭和59年から現在の建物(本館)というように記載してくださっているので、○～○年という枠を入れることができれば、先程の説明の中で撮影時期の関係上「市立」に訂正した「町立」を活かすこともできる。それと合わせて八戸書籍縦覧所も○～○年とする。撮影は確かに昭和初期だけれども「その土地でこの写真が撮られたのは○年だ」ということで、期間を書けば分かるかとも思ったのですが。

○事務局

おおよそはできます。

○委員

高度経済成長期・バブル期のような書き方ではなく、折角、現行の図書館は「昭和59年～」という書き方をしているので、昭和初期・中期・末期のような形の方が期間的に連なっているということが分かるのではないのでしょうか。言い方や逃げ方も様々できると思います。当初は、年号で統

一を図るような書き方でシンプルにいったと思うのですけれども、それであれば、初期・中期・末期といった形の方が、委員がおっしゃるような期間のことも分かるのではないかと思います。

#### ○事務局

今回採用した現在の建物の写真は、「現在」とさせていただいた方が良いように思っていました。と申しますのは、〇～〇年までとすると抜けている部分が出てくるので、逆に正確性を欠いてしまうような気がします。そのため、「昭和59年～」という表記自体を「現在」という表記にして「今現在ですよ」という形にしてしまった方がいいのではないかと思います。期間を入れるとなると、やはり、空白期間はどうなっているのかということが気になってしまうと考えるので、今回は、「現在」という形にさせていただきたいと思っています。

#### ○会長

運営方針23ページに図書館の写真を入れることの趣旨は、古くからあることをアピールしたいということですね。

それならば、撮影された時期が分かっている、あるいは、撮影日が明確であるならば「〇年の写真」「〇年の姿」と撮影時期をキャプションとし、その時、図書館がどういった状態であったかを記載するのが写真の説明にはなりますよね。そうすると、現在の図書館の写真には「現在」とつければいわけですね。

この写真が「八戸市立図書館がどういう歴史を持っているか」ということの説明であれば、ここに簡単な年表でもつけていれば、より正確でしょうが、今ここで言いたいことはそれではない。「郷土資料の充実」というところにポイントがあるのであれば、23ページが10ページの繰り返しにならないような形で「本館が所蔵している郷土資料は、これですよ」といった、具体的な資料の写真があってもいいのかもしれないというようには思います。

例えば、運営方針10ページには「特徴ある資料」として、八戸藩日記など古文書の写真が掲載されていますが、考えようによっては、近代の資料も閲覧できることを紹介する写真があっても良いと思います。また、運営方針20ページにおいては特徴的な事業のひとつとして、図書館のテーマ別展示の紹介があり「羽仁もと子生誕150周年」の展示風景の写真がありますけれども、折角お持ちの羽仁もと子の資料ですので、資料自体の写真等も載っていると「こういうものもあるのだな」ということを紹介できるかもしれません。

#### ○事務局

正直にお話しますと、運営方針において写真で何かを説明しようという意図はなく、スペースに余裕があったため掲載したという程度のものでした。

#### ○委員

「特徴ある資料である古文書とは、こういうものですよ」「こんな古い時代のものからありますよ」というような分かりやすさということであれば、私は、ここに載っていて全く違和感なく見ましたし、先程の「昭和59年～」という表記の点も「現在」とすることで、「この時代は、このような建物の感じだった」ということが見る人に伝われば問題ないと思うので、特に違和感はありませんでし



た。

確かに更上閣のところにあった、あの広いテーブルの図書館の写真は欲しいと思うところではありますが、思い出に浸りたいというだけで、写真掲載はそういう意図のものではないと思いますので、良い写真がないのであれば無理に載せる必要もない。私は、これはこれで良いと思いました。

#### ○会長

ただひとつ私が思いますのは、実を言うと私も当協議会に参加して初めてそういうものを作っていたら知ったのですが、運営方針10ページに(3)新聞スクラップとあります。それは、昔のものから閲覧できるようになっているわけですし、図書館職員の日々の積み重ねが大変あるわけです。もしかすると、これは割と市民の方に知っていただいても良いような資料として作っていたらと思います

ですから、もし可能であれば新聞記事のスクラップをひとつ、運営方針に載せていただくというのも郷土資料の充実ということを説明するためには良いかもしれないと思いました。古写真自体が資料としてお持ちのものですよね。そういう意味では、今回掲載する古写真自体が郷土資料だとは思いますが、いかがでしょうか。もちろん、こんな昔からある図書館だという紹介の意味でも、写真は必要だと思いますが。

#### ○委員

恐らく、今回の運営方針において写真掲載はそこまでの意味を持たないと思うので、このままで良いとは思いますが。しかしスペースがあるということでしたら、ただの外観写真だけではなく、例えば八戸書籍縦覧所でしたら蔵書類があるはずですので「八戸書籍縦覧所」とポンッと印鑑が押してあるものがあるはずですから、実際に資料としてつながっていることを示すために、空きスペースに印鑑をポンポンポンと置けば分かりやすいと思います。恐らく印鑑でしたら、見てサッと分かるでしょうし、スペースが空いているのでしたら外観写真よりも印鑑の方が良いと思いました。

#### ○委員

会長がおっしゃっていることは、運営方針10ページ・23ページに写真が載っており、重要書類として古文書の写真が載っている10ページに具体的な資料の写真として新聞スクラップを掲載すべきではないかということだと思います。ただ、10ページの(1)古文書のところには余白があるため写真を載せることができますが、(3)新聞スクラップのところには余白がないため写真は載せられないのだろうと思っています。一方で23ページは項目数が絞られているため、ページ内にまだ余白があるという事情がお有りなのでしょう。

我々、協議会委員としては、会長がおっしゃるようにアピールできる場所はアピールすることが図書館において最も必要なことと考え、何度も回を重ねて言っているところでしたので、運営方針の中に、そういった要素をまぶしておくという配慮は良いのですが、10ページから刊本自然真當道の写真を外して新聞スクラップの写真に差し替えるかということ、そうはならないだろうとは思いますが。

○会長

折角、空きスペースとして何か活用しようということであれば、もう少し様々なことができますが、最終的に現状のものに落ち着いたとしても別に問題はないです。

○事務局

申し訳ありませんが、写真資料につきましては掲載可否の問題がありますので、事務局にご一任いただけないでしょうか。

○会長

大丈夫です。コピーライトの問題がありますので。  
他に何かお気づきの点等、ありませんか。

○委員

資料1のパブリックコメントについてです。大変細かい意見に対して、図書館の考え方を的確にお答えいただきありがとうございます。こういう答えでとても良いと思います。正直に言えば、担当職員の負担もあるので「他所で返却はできない。紛失の恐れがある」といったことも、本当は答えたいけれども、あまりダメダメと言うと雰囲気が悪くなるので、こういう答えはとても素晴らしいと思います。

○会長

温厚なコメントばかりで良かったですね。もし、反社会的な表現がたくさん含まれているコメントだったら、どう公開すれば良かったのかと、今ふと思いました。  
他に何かお気づきの点等、ありませんか。

○委員

運営方針20ページ。写真のキャプションが「ブックススタート」と、「ス」が一文字多いので訂正願います。

○事務局

ご指摘ありがとうございます。訂正いたします。

○委員

あと2点。細かくて大変恐縮ですが、運営方針22ページで写真が3つ並んでいるところの写真の間隔に差があるのが気になりました。これは人それぞれでしょうが、統一した方が良いと感じました。

また、23ページ掲載の3つの写真について、枠線の有無が統一されていないことが気になりました。ここは事務局に判断をお任せしたいと思っています。

#### ○会長

恐らく、八戸書籍縦覧所の写真の地が白く抜けてしまっている、あるいは元々、ボカシの含み等でそういう写真だったため、このページの地の色に溶け込んでしまわないように枠線で囲んだものと思います。でも確かに、枠線がない方が良さそうな写真ですね。その辺りは調整していただければと思っております。

他に何かお気づきの点等、ありませんか。

#### ○委員

パブリックコメントを拝見すると、やはり、今後はSNSも活用してほしいという声リアルに挙がっており、私も本当に感じていたことでしたので、今後取り組んでくださるということで期待したいと思っています。イベント等の告知はもちろんですが、図書館の既存の魅力発信等にも、とても使えるツールだと思っています。発信内容のネタは、本当にすごくたくさんあると思うので期待したいと思うのと同時に、図書館の投稿に対して寄せられる様々なメッセージから職員を守っていかなければいけないということ、また、そのためのルール策定等もとても大切になってくると思うので、それをきちんと決めた上で運用を上手くしていってくださると担当者も安心だろうと思いつつ拝見していました。

#### ○事務局

少し、よろしいでしょうか。令和5年度の会議は本日が最後です。まだ少し時間があると思いますので、皆様からご意見以外にも、これまでご出席いただきのご感想等をいただければ、ありがたいと思っております。

#### ○会長

委員の皆様、いかがでしょうか。通例ですと年2回開催するような協議会なのでしょうけれども、しばらく無開催の状態が続き、特に令和5年度は期間を5か年とする運営方針を改定しなければいけなかったということもあって、開催回数が多い中で皆様にはご出席いただきました。ここまで関わってこられて、何かご感想はありますか。

また、今回はまだ反映できませんけれども、次期方針・計画に向けての期待等がお有りでしたら、是非、一言ずつでもお願いしたいと思います。

#### ○委員

私もパブリックコメントを拝見させていただき、数えたわけではないですが、基本方針2「誰もが利用できる図書館」に関するコメントが多かったです。やはり市民の皆さんにとってはそこが目につきますし、要望も具体的なものがたくさんあると感じました。

ただ、私も当協議会に参加して八戸市の図書館の魅力は、古文書のような古いものがあるところだと知ったので、やはり今後は、そのことを市民の方々にもたくさん知っていただいて図書館の魅力として活かせるようなものであれば良い。何かご意見をいただいた時に、基本方針3「生涯にわたる学びを支え、暮らしや地域の課題解決を支える図書館」のところに関わるものがもっとたくさん挙がってくれば、図書館として何かひとつ違うことができたということになる、次の評価につ

ながらと思っていました。当協議会に参加できて、八戸市の図書館の魅力がとてもよく分かりました。ありがとうございます。

#### ○委員

子どもの本に関わることに携わる身として、子どもの読書活動など、親御さんも含めての子育てしやすい環境・子育てにつながる図書館の魅力を、私自身、もっと伝えていきたいと思いました。当協議会に参加するまで知らなかった図書館のこともたくさんありましたので、子育ての活動も含め、八戸市読書団体連合会の一員として一層その流れを作ることができるような活動を頑張っていきたいという思いになりました。

#### ○委員

私は欠席した会議もありまして、申し訳ありませんでした。

私は歴史の研究者なので主に古文書を見に、この図書館に来ることが多いわけですが、一方で、図書館の通常業務やその内情について市民の方々がどういう意見を持っているのかは分からなかった。一般的なことしか知らなかったことも多かったため、当協議会に参加できて本当に良かったと思っています。

昔からこの図書館に古文書を見にとってもよく来ており、全国的にもこんな大量に古文書を所蔵している図書館はあまりないと思っていました。今後、私自身が精進し研究を進めていくことも必要ですが、古文書を多く所蔵している図書館であることを市民の方々にももっと分かっていただけるように、私自身も努力していきたいと改めて思ったところでもあります。本当に当協議会に参加できて良かったです。

なお、細かいことにはなりますが、事業計画6ページのNo47。事業内容の文章が、「八戸市の歴史に関する関する」と「関する」が重複していることに気づきましたので、訂正願います。

#### ○会長

たくさんの方の目で読んでみて、ようやく気づくこともあるでしょう。ありがとうございます。他の皆様、いかがでしょうか。

#### ○委員

これだけ様々なコメント・意見が寄せられたということは、その分、これから職員の皆さんが大変だろうと思います。

現在、青森県のインスタグラムアカウントフォロワー数が増え、県人口より多くなっています。特に外国からのフォローがすごらしく、そのようなことをやれば恐らく、もっとこの図書館に目が向くのだらうと思いつつも、それを始めるということは限られた人員の中で職員が新たに時間を割くことになります。先程お話があった職員を守るためのルール等が増えてくるのは良いことではあるけれども、業務を考えると、SNSの運用は本当に難しいことだらうと思っています。そのため学校図書館としては、図書館とつながりながらできることを今後も探しながらやっていこうと思っているので、何かあった際にはいつでも声をかけてください。

目指す将来像がこの運営方針の全てであり、「集まる つなぐ 広がる 楽しむ 育む 図書館」と

というのが「何かあったらここに立ち返れば良い」というぐらいの基本的な将来像ですので、これを学校図書館でもアピールしていきます。学校図書館も本当はこうでありたいと個人的には思っているのですが、これからも一緒に、これまで以上に連携しながら、と思っていました。

最後に運営方針13ページ。「考えられます」と受動態の表現が2つあると思います。後程、個別にお話ししますので修正願います。

ありがとうございました。

#### ○委員

私は今回参加させていただいて様々な課題があるということがよく分かり、本当に勉強になりました。ありがとうございました。

私自身、相当な図書館ユーザーです。誰よりも利用していると思います。予約は常に目一杯10冊。どんどん来ます。そのため、インターネット予約は大変助かっています。確かに使いにくい点がありますがよく見れば分かりますし、使いにくいとおっしゃる方にはカウンターできちんとお伝えしているのを何度も見ているので、このままの体制で良いと思います。

今回、たくさんのパブリックコメントを拝見して、「同じ思いを抱いている人が多い」というのが分かりました。皆求めていることは同じであり、委員がおっしゃるとおり、それが目指す将来像に集約されているので、ひとつずつ丁寧にやっていけば良いと思います。

ただ、職員にこれ以上負担をかけるのは忍びない。おっしゃるとおり、もしSNSをやったとしてもコメントに返事をしていたらとても大変なので「コメントには返事をしません」ですとか、そういうルールでやるしかないと思います。

これからも図書館をたくさん活用させていただきたいと思っていますので、どうぞよろしく願います。

#### ○委員

当協議会に参加できて勉強になることが本当にたくさんあり、「感謝」ということがまずひとつあります。

私は八戸市に来て、とても良いところがたくさんあると思っています。ただ、自然も食も、また、「本のまち」という素敵なものもあるのに「PRがイマイチ下手だな」というのが第一印象としてありました。外から来たからその良さに気づくのもかもしれないけれども、もっとそれを売りにしていったら、八戸市自体の魅力がすごくアップするのにもったいないと常に思い続けており、やはり、そういったPRをもっとした方が良いという声が実際挙がってきているので、これから様々な新しい試みが始まって「しっかりやっています」ということをPRできる体制も整ってくると一層盛り上がると思います。とても期待しています。ありがとうございました。

#### ○委員

ご縁があって当協議会に参加させていただき、本当に勉強になったと思っております。私自身、仕事やPTAという立場で図書館とコラボできるようなところがあるかもしれないと、密かに考えながら参加させてもらっていました。実は偶然、職場が健診センターなので、図書館にはブックスタート事業でお世話になっています。ブックスタート事業に関して何かご相談いただければ、できる

限り協力していきたいと思っています。また、学生ボランティアという話があれば、PTAの立場で何かしら切込むことができるかもしれないと感じています。

当協議会を通じて図書館に期待されているものが大きいと思った反面、やはり、労働環境や建屋整備など様々な問題がまだまだあるとも思いました。一緒に良い方向に向けていければと思いますので、他人事のような言い方になってしまいますが、頑張ってください。引き続き、よろしくお願い致します。

## ○委員

本日の第4回協議会で私がどうしても伝えたいことは、やはり、令和6年1月1日のデーリー東北17面、当市の特集号に「本のまち支える拠点」「八戸市立図書館150周年」と大きな記事が載ったこと。これは、とても大きな告知効果を持ったと思っています。これを読んでいただいた読者は市民の方々が主だと思うのですが、図書館というものはこれだけの伝統を持っていて、かつ、館長のインタビューに書かれておりますように、これからこうしていくという課題も明言していただけたものだと思えました。これまで4回、当協議会に参加させていただいているからこそ、この内容というものがとても伝わってきております。

故に、少し突っ込んだ要望をいたします。「本のまち」に携わっている立場だからこそその要望です。当該記事中の館長の言葉ですけれども、「図書館としては現在、運営方針を定めている最中だ」と、「私(館長)個人としては、図書館を介して人と人、情報がつながるプラットフォームのような姿を考えている。本のある暮らしが当たり前である、そういうまちを目指して頑張りたい」という年頭の宣言を承った次第です。委員がおっしゃられたように、限られた人的資源・公金の中で難しいことなのかもしれないのですが、パブリックコメントに対し「これをやります」といった何かしらの具体的施策が目玉としてあると良いと思います。

パブリックコメントでも「おしゃれで」とありましたが卑近の例としまして、私共、八戸ブックセンターでは市民アンケートの結果が出た時、駐車場問題もあるのですが、「コアなイベントばかりだ。子ども向けのイベントをもっと増やしてほしい」というコメントが具体例として挙がっておりました。これは広報はちのへにも載りました。それを受けて我が部署ではすぐ動きまして、「暮らしと絵本」という新しい棚作りを行いました。その上で、青森テレビの「わっち」という番組で、八戸ブックセンターを生中継先としていただいて告知を図った次第です。何かを実施すると宣言した後に具体的なものが表に出ると「動いていること」が伝わるので、卑近の例を紹介させていただきました。

最後となりますが、これまで開催の途絶えていた当協議会を再開させるということは、大変なご尽力が必要だったと思います。また、市民アンケート・パブリックコメントの実施も大変だったと思います。これらが、これまで行われていなかったという大いなる反省の上でのことだと思います。私共、八戸ブックセンターも含めてではありますが、市民税としていただいた歳入をどのように歳出として使うかを市民の方々から見られている中で、「図書は人材育成であり、文化の向上という意味で大切なのだ」ということを、胆力を持って財政当局に伝える職員も大切だと私は思います。専門家集団であると同時に、行政手腕を以って予算を勝ち取っていく必要もあると思っています。特に、運営方針・事業計画を遂行していくためには大変大切なことだと思っています。

○会長

様々なご意見・ご感想、ありがとうございます。私からも最後に一言だけよろしいでしょうか。

今回、このような協議会を開いていただいて大変良かったと思っていることのひとつは、これまで図書館というものは、どうしても市民から見て「閉ざされたもの」に感じられていました。非常に内情が見えにくい。あるいは、本のリクエストは別として「どのようにしたら要望が伝えられるか」ということがあったのではないかと思います。しかし、定期的に協議会を開くことで一般市民に対して情報提供し、かつ、意見を集約・反映させていくという方針を示したということは、非常に大きな一歩だと私は思います。

もうひとつ。先程のPRのこと、また、専門性を高めるということに関しましても、図書館職員だけでは中々難しいところもあると思います。自分達が勉強するのも大切です。しかし、図書館ボランティアとの連携ということが運営方針に謳われることとなります。ボランティアというと、どうしてもお手伝いをしていただく形に見えてしまうのですけれども、もう少し積極的に外部の専門家を活用する。例えば、先程のブックフェアのようなものの内容、あるいは、講座内容をアウトソーシングし提供していただくように依頼するということも、ひとつの専門性ではないかと思います。

また、折角集まってきた蔵書。例えば、おはなし会だけではなく私が別途関わっているブックトークのような形で、図書館の資料を外に向けて発信・紹介するようなことを、外部サポーターの方々に拡げていくというような形もできるのかもしれない。また、優れた資料を公募して集めることは、必ずしも図書館職員の発信に限定しなくても良いかもしれないと思いながら、お話を伺ってきました。

やはり一番大きいのは、市民全員が「図書館は自分達のものである」という気持ちになれるようにしていくことだと思います。その中には、利用促進だけではなく、どういう図書館にしていくか、どのように「自分の書棚の続き」のように感じてもらえるようにしていくかというところが、とても重要だと思うので、これからは是非、様々な方々の知恵を使っただけいたら良いと思いました。

さて、本日で令和5年度の会議は最後ということですので、他にご意見等ありましたらお願いいたします。

～ 「なし」の声 ～

○会長

ありがとうございます。

それでは、運営方針・事業計画に戻ります。これらに関し、ご意見をいただいた部分につきましては事務局に修正していただきまして、その確認につきましては、会長に一任していただければと思います。よろしいでしょうか。

～ 「異議なし」の声 ～

○会長

ありがとうございます。

文言修正等が多少あるかもしれませんが大きな修正はないものと思いますので、運営方針並

びに事業計画につきましては、基本的に承認することとしてよろしいでしょうか。ご異議はございませんでしょうか。

～「異議なし」の声～

○会長

ありがとうございます。

それでは最後に、その他ですが、事務局から何かありますでしょうか。

○事務局

ここで事務局から、今後のスケジュールについてお知らせいたします。運営方針並びに事業計画につきましては、所定の事務手続を経て年度内に、できるだけ速やかに完成させて公表したいと考えております。

確定版の各資料につきましては、完成し次第、委員の皆様へ送付させていただきますのでよろしくお願いいたします。

○会長

ご質問等はありませんか。

ないようですので、進行を事務局へお返しいたします。

○事務局

会長、ありがとうございました。

本日が令和5年度最後の会議となります。お忙しい中、4度にわたって会議にご出席いただき、また、忌憚のないご意見を賜り大変ありがとうございました。令和6年度も引き続きご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、令和6年度の図書館協議会につきましては、年度内に2回の開催を予定しておりますが、新年度に入りましてから改めてメールでご案内いたしますので、よろしくお願いいたします。

それでは最後に、館長からご挨拶申し上げます。

○館長

令和5年度最後ということで、一言、ご挨拶させていただきます。

ちょうど昨年1月下旬頃から、運営方針を見直し事業計画を作るための市民アンケートを実施しよう準備に入りました。ですので、ちょうど1年程で区切りを迎えられたと思っております。

委員の皆様には、本当に熱い思いで図書館の将来を考えていただいたと思っております。将来像についても皆様それぞれにペーパーに起こしたものを提出していただき、考え方や先進事例など、様々なご提言をいただいたということで、本当に熱心にご議論いただき、我々としては感謝以外の言葉が見つかりません。本当に、ありがとうございました。

今回、運営方針・事業計画をまとめることができたのは、皆様からいただいたご意見や考え方と、アンケート・パブリックコメントで市民の皆さんからいただいたご意見・ご回答があつたこと



です。これらが無ければ出来なかつただろうと考えています。

私としては、今回これを作り上げたことで終わりだとは思っておりません。これは始まりだろうと思っています。これを基に、これからどのように図書館運営をしていくのかが大きな課題だろうと思っています。この運営方針・事業計画は、種蒔きの部分だったのだろうと思っておりますので、蒔いた種をどのように育てていくかは、これからの図書館職員の覚悟にかかっているものと思っています。

今後、運営方針・事業計画を基に職員一体となって、市民の皆さんから更に愛される図書館にしていくための運営を頑張っていきたいと考えておりますので、委員の皆様におかれましては、是非、今後も温かい目で見えていただき、図書館応援団として様々なご意見を賜りたいと思っております。

令和5年度は今回で終わりですけれども、令和6年度も引き続き当協議会は続きますので、今後ともご協力の程、よろしくお願いいたします。

本当に簡単ではございますけれども、1年間、実際には8月から始まったわけですが、半年間以上の長期間にわたり、本当にありがとうございました。お礼を申し上げて、ご挨拶とさせていただきます。

#### ○事務局

それでは以上をもちまして、令和5年度第4回八戸市図書館協議会を終了させていただきます。  
本日は、ありがとうございました。